物語映像の鑑賞過程における共感と Transportation の関係

—登場人物に対する共感的内言から探る認知的変容の実相—

小川有希子

(筑波大学大学院図書館情報メディア研究科)

キーワード: 共感, 登場人物, Transportation

The relationship between empathy and transportation in enjoyable watching experience of narrative film.

Yukiko OGAWA

(Graduate School of Library, Information, and Media Studies, University of Tsukuba)

Key words: empathy, character, Transportation

目 的

Transportation とは、鑑賞者が物語世界の出来事を擬似体験することによって影響を受け、認知的に変容する過程を指すが(Green, et. al. 2000)、この過程の実相はまだ言語的に十分切り出されていないという問題がある。そこで本研究は、20 項目から成る Transportation-scale(日本語版)を作成し、この過程の実相を言語的に切り出すことを第 1 の目的とする。次に、Transportation の説明変数としては、共感(empathy)が有力なもの 1 つだと考えられる。登場人物に対して共感的な言葉を内言として持つことができるかどうか、Transportation の程度に影響するのではないかと。そこで、共感的な言葉を内言として持った人と持たなかった人の間で、Transportation の程度に差があるかどうかを検討することを、第 2 の目的とする。

方 法

実験参加者：大学生 319 名 (M=172, F=147, Ave.=19.89 歳)
実験材料：文学の唄 恋する日曜日より『市井事』(原作：武田麟太郎, BS-i, 2005 年放送)。実験には市販の DVD を用いた。
手続き：約 25 分間の実験材料鑑賞後、事前配布し回答方法を説明してある質問紙に直ちに回答させた。全ての回答時間を 12 分に設定し、前方スライドによって時間進行を管理した。
共感(測定 1)：絵画共感性テスト(井上・西澤, 1993)より、登場人物に対する共感度を測る言葉として 20 項目(5 件法)を用いた。うち本研究では、「よかったね」、「すごいなあ」、「かわいそう」、「大丈夫?!」、「気にするな」、の 5 項目を分析に用いた。
Transportation(測定 2)：Transportation-scale(Green, et. al. 2000)より 10 項目、実験者が 10 項目作成、計 20 項目(5 件法)を用いた。

結 果

まず Transportation20 項目について因子分析(斜交回転)を行った。結果を表 1 の先頭行に示す。因子負荷量.40 を基準にしたところ、物語世界に対する親近感、信念変容への衝動、

虚構性の認知、鑑賞行為への集中、感情的な影響、の 5 つの因子(F1~F5)が抽出された。次に、共感 5 項目について高群(5 件法の 4-5)と低群(5 件法の 1-2)に分けたところ、表 1 に示すような人数の分布となった。不均等ではあるが、どの項目においても全回答者中 7~8 割の回答者がどちらかの群に該当した。そこで、Transportation20 項目に対して、共感 5 項目の高群と低群の間に差があるかどうかを検討するために t 検定を行った。結果を表 1 に示す。差が有意であったのは「よかったね(ポジティブ共感)」で Transportation3 項目、「すごいなあ(相手に対する正の評価)」で 16 項目、「かわいそう(ネガティブ共感)」で 3 項目、「大丈夫?! (慰め・励まし)」で 8 項目、「気にするな(気遣い・心配)」で 9 項目であった。共感の種類によって、Transportation との関係は一様ではないことがわかった。

考 察

抽出された 5 つの因子を構成する項目数が不均等な結果となった。第 1 因子が 8 項目と多く、因子の特徴が切り出しにくいことや、第 3 因子・第 5 因子が 1 項目で 1 因子となったことから、項目を追加あるいは削除して再構成する必要があることが提起された。登場人物に対する共感度を測る言葉の中で最も有力だったのは「すごいなあ」、次いで「気にするな」、「大丈夫?!」であった。これらによって測定された共感度の高さが Transportation に影響する可能性が高いことが示唆された。しかし、「よかったね」や「かわいそう」との結びつきも排除されたわけではない。今後共感と Transportation の間に予測される因果関係を推定するためには、両者共にワーディングが重要であり、本結果に基づいて改訂を重ねる必要がある。

引用文献

Green, et. al. 2000 The role of transportation in the persuasiveness of public narratives. *Journal of Personality and Social Psychology*, 79(5), 701-721.
井上健治, 西澤朋子 1993 絵を用いた共感性測定の試み 東京大学教育学部紀要, 33, 67-78.

表1. 共感5項目の高群・低群間のt検定結果

***p<.001, **p<.01, *p<.05

因子No./因子負荷量		F1 .88	F1 .86	F1 .81	F1 .56	F1 .50	F1 .50	F1 .48	F1 .41	F2 .93	F2 .79										
a)逆転項目		身体が異なってくる		身体が乗り移っていく		物語に移り住む		物語に入っていく		様々な結末ありえる		結末が知りたい		近隣の出来事のような		物語の世界は続く		日常を変えるかも		考え方を考えるかも	
n		M	SD	M	SD	M	SD	M	SD	M	SD	M	SD	M	SD	M	SD	M	SD	M	SD
よかったね	高群 122	1.98	(1.06)	2.26	(1.16)	2.07	(1.15)	3.30	(1.16)*	3.45	(1.21)	3.52	(1.29)	2.40	(1.28)	2.72	(1.34)	1.80	(0.91)	1.80	(0.89)
	低群 93	1.83	(1.01)	2.09	(1.05)	1.92	(0.98)	2.88	(1.21)	3.20	(1.36)	3.20	(1.39)	2.28	(1.14)	2.66	(1.48)	1.66	(0.89)	1.66	(0.81)
すごいなあ	高群 91	2.05	(1.12)*	2.34	(1.16)*	2.30	(1.20)***	3.30	(1.23)**	3.45	(1.22)	3.56	(1.36)*	2.49	(1.26)**	2.94	(1.49)**	1.90	(0.97)**	1.93	(0.94)***
	低群 163	1.72	(0.95)	2.00	(1.13)	1.71	(0.92)	2.83	(1.16)	3.23	(1.32)	3.14	(1.34)	2.04	(1.16)	2.46	(1.27)	1.49	(0.76)	1.50	(0.75)
かわいそう	高群 138	1.98	(1.04)	2.36	(1.16)*	2.04	(1.05)	3.20	(1.17)	3.53	(1.13)	3.47	(1.27)	2.34	(1.22)	2.75	(1.32)	1.71	(0.87)	1.77	(0.87)
	低群 74	1.76	(1.07)	1.95	(1.02)	1.93	(1.05)	2.99	(1.27)	3.23	(1.31)	3.26	(1.32)	2.31	(1.26)	2.61	(1.51)	1.69	(0.86)	1.66	(0.80)
大丈夫?!	高群 130	2.18	(1.16)**	2.37	(1.14)**	2.19	(1.12)***	3.16	(1.27)	3.57	(1.10)*	3.52	(1.36)	2.52	(1.28)**	2.78	(1.38)	1.67	(0.88)	1.73	(0.86)
	低群 107	1.60	(0.92)	1.91	(1.01)	1.70	(0.92)	2.93	(1.16)	3.22	(1.39)	3.22	(1.35)	1.97	(1.08)	2.48	(1.38)	1.61	(0.91)	1.57	(0.85)
気にするな	高群 72	2.28	(1.12)**	2.51	(1.13)**	2.39	(1.09)**	3.33	(1.20)*	3.36	(1.19)	3.63	(1.25)	2.58	(1.31)**	2.62	(1.43)	1.83	(0.90)	1.90	(0.92)*
	低群 148	1.77	(1.01)	2.07	(1.11)	1.86	(1.05)	2.91	(1.19)	3.27	(1.32)	3.29	(1.36)	2.11	(1.17)	2.72	(1.41)	1.64	(0.90)	1.62	(0.82)
因子No./因子負荷量		F2 .41	F3 -.89	F4 .58	F4 .48	F5 .69	因子外		因子外	因子外	因子外	因子外	因子外								
a)逆転項目		物語を楽しめた		所詮現実とは別物a)		集中できないa)		現実の事が浮ぶa)		感情的に影響した		物語と現実をすりう		今日の私に影響		現実とありそうな話か		気持ちが変わっていく		神様のような視点	
n		M	SD	M	SD	M	SD	M	SD	M	SD	M	SD	M	SD	M	SD	M	SD	M	SD
よかったね	高群 122	2.66	(1.07)	2.99	(1.21)	2.04	(1.15)	2.14	(1.28)	3.04	(1.23)*	2.65	(1.20)	2.12	(1.06)	2.73	(1.34)	2.37	(1.16)*	2.27	(1.32)
	低群 93	2.44	(1.15)	3.08	(1.33)	2.03	(1.18)	1.90	(1.01)	2.61	(1.24)	2.39	(1.28)	1.90	(1.09)	2.48	(1.29)	2.04	(1.06)	2.39	(1.29)
すごいなあ	高群 91	2.79	(1.05)**	2.73	(1.21)**	1.92	(1.05)*	2.08	(1.26)	2.96	(1.24)	2.88	(1.30)**	2.26	(1.12)**	2.78	(1.34)*	2.47	(1.20)**	2.31	(1.28)
	低群 163	2.33	(1.03)	3.23	(1.21)	2.26	(1.21)	1.98	(1.12)	2.66	(1.23)	2.31	(1.19)	1.84	(1.01)	2.41	(1.30)	2.01	(1.06)	2.34	(1.28)
かわいそう	高群 138	2.62	(1.01)	3.04	(1.22)	1.94	(1.06)	2.09	(1.25)	3.07	(1.23)**	2.59	(1.25)	2.08	(1.09)*	2.56	(1.32)	2.33	(1.18)	2.21	(1.25)
	低群 74	2.39	(1.16)	2.89	(1.30)	2.19	(1.20)	2.00	(1.17)	2.51	(1.16)	2.46	(1.28)	1.73	(0.95)	2.49	(1.21)	2.08	(0.99)	2.27	(1.30)
大丈夫?!	高群 130	2.62	(1.03)	2.99	(1.27)	2.09	(1.15)	2.17	(1.27)	2.88	(1.20)*	2.71	(1.32)*	2.07	(1.18)*	2.70	(1.29)	2.28	(1.19)	2.36	(1.26)
	低群 107	2.46	(1.19)	3.16	(1.18)	2.14	(1.20)	1.80	(1.01)	2.61	(1.24)	2.33	(1.16)	1.79	(0.97)	2.39	(1.34)	2.10	(1.07)	2.33	(1.33)
気にするな	高群 72	2.93	(1.10)***	3.29	(1.27)*	2.06	(1.13)	2.06	(1.07)	2.93	(1.20)	2.64	(1.20)	2.11	(1.06)	2.92	(1.14)**	2.26	(1.16)	2.15	(1.18)
	低群 148	2.34	(1.02)	2.93	(1.24)	2.18	(1.17)	2.01	(1.22)	2.76	(1.24)	2.43	(1.18)	2.01	(1.13)	2.32	(1.27)	2.20	(1.14)	2.38	(1.26)